

患者の皆様へ

2020年12月8日

消化器内科

現在、消化器内科では、「肝臓患者における二次治療以降の薬物療法の有効性及び安全性」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2017年6月1日から2020年6月30日までに肝細胞癌に対して二種類以上の薬物療法を受けられた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「肝臓患者における二次治療以降の薬物療法の有効性及び安全性の検討」

2. 研究の意義・目的

肝細胞癌に対して二種類以上の薬物療法を受けられた患者さんで、薬物療法の効果や副作用を調べることを目的としています。

3. 研究の方法

この研究は、文部科学省及び厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。これまでの診療で当院に保管されている血液検査結果、画像検査結果、カルテに記載された情報（患者背景、有害事象、治療内容、治療効果、患者予後、前治療・後治療関連項目）などを収集して行う研究です。患者さんに新たにご負担いただく費用や通院はありません。参加いただくことによる謝礼もありません。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院消化器内科学教室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

患者さんの情報はすべて匿名化し、患者さんを特定できる情報を含めないようにし、本

研究の主たる研究機関である金沢大学先端予防医学研究センターに電子媒体で情報を提供します。

6. 研究組織

	氏名	所属部局	職名
実施責任者	山下 竜也	金沢大学先進予防医学研究センター	准教授
事務局	寺島 健志	金沢大学先進予防医学研究センター	特任准教授
研究分担者 (学内)	荒井 邦明	金沢大学附属病院消化器内科	講師
	寺島 健志	金沢大学先進予防医学研究センター	特任准教授

共同研究機関

主たる 研究機関	研究機関名	所属部局	職名	研究責任者名
○	金沢大学	先進予防医学研究センター	准教授	山下 竜也
	千葉大学大学院	消化器内科学	特任講師	小笠原 定久
	広島大学病院	消化器・代謝内科	講師	相方 浩
	福井大学医学部	第二内科	教授	中本 安成
	山口大学医学部附属病院	消化器内科	助教	佐伯 一成
	神奈川県立がんセンター	消化器内科	部長	森本 学
	国立がん研究センター東病院	肝胆膵内科	科長	池田 公史
	久留米大学医学部	内科学講座 消化器内科部門	助教	中野 聖士

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。この研究への参加はあくまでも自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院消化器内科

医師 小笠原定久 興梶慧輔

043 (222) 7171

研究代表機関 : 金沢大学先進予防医学研究センター

研究代表者 : 山下 竜也